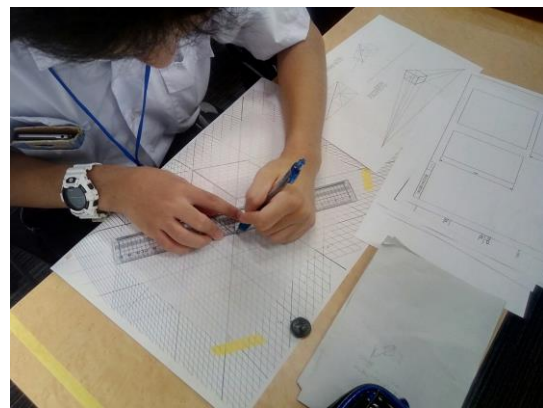
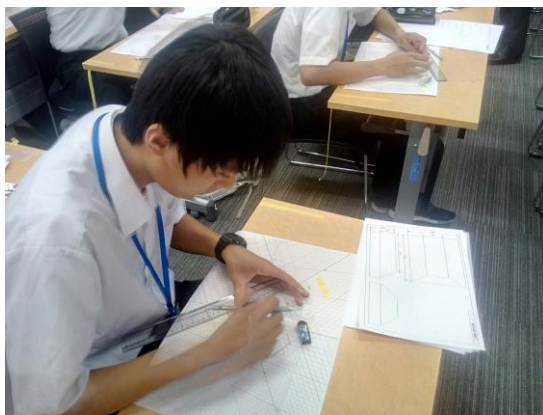


## 研究室体験（2年生対象） ～大学での研究活動をより具体的に知る～

9月8日（土）、工学系の設置されている高校の生徒を対象に、大阪工業大学（大宮・枚方・梅田キャンパス）を訪問しました。

事前に興味・関心のある研究室をアンケートし、希望した本校生徒11名が、個々に見学・体験させていただきました。特に、梅田キャンパスには、6名が参加しました。こちらは、ガラス張りで開放的な、地上21階建の新しいキャンパスでした。空間デザイン学科の細野教授からは、研究の背景や企業との産学連携など、具体的な話を聞かせていただきました。体験では、テクニカルイラストレーションを使った、立体のデザインや陰影などのつけ方を学びました。

研究室体験を通して、大学での生活をより身近に感じることができました。



※イラストレーションの様子 空間デザイン学科（梅田キャンパス20階）

### 生徒たちの感想（抜粋）

#### 空間デザイン学科（梅田キャンパス）

- ・パースガイドの考え方が難しかったが、出来上がった図を見ると、影がある図の方が、見やすかった。
- ・設備が整っていて、大学というより、会社のような印象をもった。90分間集中しないと、おいていかれそうだった。その分、時間があっという間に過ぎた。
- ・1つ目の直方体は簡単に描けたが、円や楕円はかなり複雑に見えた。また、4年生の卒業研究に興味をもった。
- ・パース線に当たらずに描くのが難しかった。円柱は時間がなかったが、やって見たかった。
- ・高校で習ったこともあったので、この研究室は、より専門的なことをやっているとわかった。
- ・施設はとてもきれいで、警備もすごくて、まるで空港のようでした。大学生の方も優しくさせてくださったので、良い大学だと思った。
- ・焦点が目の位置で、HLや視距離などの専門的なことを学んだ。高校では普通のます目で描くけど、パースガイドで描いた。
- ・物のデザインについて、体験したけど、他の家具や内装など、空間デザイン学科で勉強する内容に興味をもった。

### 都市デザイン工学科・機械工学科・電子情報通信工学科（大宮キャンパス）

- 洪水の時に逃げられるのか。実際に膝まで水を張った場所を歩くことを体験した。また、その時にどのような力が掛かるのかを解説してもらった。堤防が決壊するとどうなるのか等、とても興味深く聞いた。高校のように全般的な勉強ではなく、専門的なことを探究することにとっても興味をもった。水の流れを物理的に解析する研究をされていたが、風や砂の流れなど、他の現象にも興味をもった。（都市デザイン工学科）
- 授業形式で先生がとてもおもしろくて楽しかった。学校ではLEDを使った勉強はしたが、自分で組んだ配線で電車が動くのはスケールが大きく楽しかった。やっぱり大工大にぜひ行きたいと改めて思った。高校では学べない専門的なことや授業も楽しい雰囲気でした。（機械工学科）
- 3Dプリンタを使って、イニシャルストラップを作った。学校で習う2次元CADより、応用的でした。扱って見ると面白いので、高校の授業でもあったらいいのと思った。（電子情報通信工学科）
- これからの時代は3Dプリンタで、何でも作れるようになると思った。安価で、アプリも無料なので、ますます普及するし、とても良い体験が出来た。（電子情報通信工学科）

### 情報科学部（枚方キャンパス）

- ヘッドマウントディスプレイを使って、VR（バーチャルリアリティ）の映像を見たり、遠方の人と、まるで会って話しているかのような体験をした。このような分野は、コミュニケーション支援、医療や生活などに役立っていると分かり、とても興味をもちました。大学生の方も活気あふれる様子だったので、今回の訪問は良い体験ができた。[情報科学部]